



# 2018年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2017年10月27日

上場会社名 株式会社 小松製作所  
 コード番号 6301 URL <https://home.komatsu.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長  
 四半期報告書提出予定日 2017年11月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

上場取引所 東

(氏名) 大橋 徹二  
 (氏名) 本多 孝一  
 配当支払開始予定日

TEL 03-5561-2616  
 2017年11月30日

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2018年3月期第2四半期の連結業績(2017年4月1日～2017年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第2四半期	1,158,958	45.6	112,623	75.6	144,117	148.1	101,755	171.2
2017年3月期第2四半期	796,112	△10.8	64,126	△35.2	58,095	△40.6	37,518	△42.4

(注)四半期包括利益 2018年3月期第2四半期 116,813百万円 (—%) 2017年3月期第2四半期 △68,884百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第2四半期	107.90	107.75
2017年3月期第2四半期	39.80	39.75

### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期第2四半期	3,330,226	1,735,413	1,658,813	49.8	1,758.67
2017年3月期	2,656,482	1,648,515	1,576,674	59.4	1,672.01

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00
2018年3月期	—	36.00	—	—	—
2018年3月期(予想)	—	—	—	36.00	72.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2018年3月期の連結業績予想(2017年4月1日～2018年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,328,000	29.1	216,000	24.1	237,000	42.4	159,000	40.2	168.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 4 社 (社名) 、 除外 0 社 (社名)

コマツマイニング(株)  
 Joy Global Australia Holding Company Pty Ltd  
 Joy Global Longview Operations LLC  
 Joy Global Underground Mining LLC

(注)詳細は添付資料6ページ「(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社(特定子会社)の異動」をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無

(注) 詳細は添付資料6ページ「(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更／会計方針の変更・会計上の見積りの変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2018年3月期2Q	971,967,660 株	2017年3月期	971,967,660 株
2018年3月期2Q	28,746,177 株	2017年3月期	28,984,435 株
2018年3月期2Q	943,089,765 株	2017年3月期2Q	942,726,748 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前述の将来の業績予想に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解ください。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

（参考）2018年3月期第2四半期（3カ月）の連結業績（2017年7月1日～2017年9月30日）

（百万円未満四捨五入）

連結経営成績（3カ月）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第2四半期	597,747	46.9	60,216	75.4	96,023	183.3	65,360	198.0
2017年3月期第2四半期	406,860	△ 8.9	34,337	△ 30.4	33,893	△ 27.8	21,930	△ 32.7

	1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第2四半期	69.30	69.21
2017年3月期第2四半期	23.26	23.23

○添付資料

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	P. 5
（3）連結業績予想に関する定性的情報	P. 5
2. その他の情報	P. 6
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社（特定子会社）の異動	P. 6
（2）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 6
（3）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更／会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 6
3. 四半期連結財務諸表	P. 7
（1）四半期連結貸借対照表	P. 7
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 9
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
（4）継続企業の前提に関する注記	P. 12
（5）セグメント情報	P. 12
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

コマツは、2019年3月期をゴールとする3カ年の中期経営計画「Together We Innovate GEMBA Worldwide -Growth Toward Our 100th Anniversary (2021) and Beyond-」を掲げ、①イノベーションによる成長戦略、②既存事業の成長戦略、③土台強化のための構造改革、を重点項目として活動しています。

2018年3月期第2四半期（2017年4月1日から2017年9月30日まで）の連結売上高は1兆1,589億円（前年同期比45.6%増）となりました。建設機械・車両部門では、中国やインドネシアをはじめ多くの地域で需要を着実に取り込んだことに加え、本年4月に買収を完了した米国の大手鉱山機械メーカーであるジョイ・グローバル社（新社名「コマツマイニング（株）」）の新規連結の効果もあり、売上げは前年同期を大幅に上回りました。産業機械他部門では、ワイヤーソーの販売減少などがあったものの、自動車業界向けの鍛圧機械および工作機械の販売が増加したことから、売上げは前年同期並となりました。

利益につきましては、ジョイ・グローバル社の買収に係る一時費用が発生したものの、各地で売上げが増加したことにより、営業利益は1,126億円（前年同期比75.6%増）となりました。売上高営業利益率は前年同期を1.6ポイント上回る9.7%となりました。税引前四半期純利益は、投資有価証券の売却益もあり1,441億円（前年同期比148.1%増）、当社株主に帰属する四半期純利益は1,017億円（前年同期比171.2%増）となりました。

（金額単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間 [ A ] 1ドル = 106.3円 1ユーロ = 119.5円 1元 = 16.1円	当第2四半期 連結累計期間 [ B ] 1ドル = 111.1円 1ユーロ = 125.8円 1元 = 16.4円	増減率 % [ (B-A)/A ]
<b>売上高</b>	<b>796,112</b>	<b>1,158,958</b>	45.6
建設機械・車両	698,643	1,064,419	52.4
リテールファイナンス	23,470	31,242	33.1
産業機械他	79,027	79,185	0.2
消去	△ 5,028	△ 15,888	-
<b>セグメント利益</b>	<b>64,236</b>	<b>113,720</b>	77.0
建設機械・車両	57,618	103,756	80.1
リテールファイナンス	4,216	5,909	40.2
産業機械他	4,058	4,837	19.2
消去又は全社	△ 1,656	△ 782	-
<b>営業利益</b>	<b>64,126</b>	<b>112,623</b>	75.6
<b>税引前四半期純利益</b>	<b>58,095</b>	<b>144,117</b>	148.1
<b>当社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>37,518</b>	<b>101,755</b>	171.2

- (注) 1. セグメント別売上高は、注記のないものはすべてセグメント間取引消去前ベースです。  
2. 当第2四半期連結累計期間の数値には、本年4月より新たに連結に加わったコマツマイニング（株）の業績を含みます。

部門別の概況は以下のとおりです。

**【建設機械・車両】**

建設機械・車両部門の売上高は1兆644億円（前年同期比52.4%増）、セグメント利益は1,037億円（前年同期比80.1%増）となりました。

オフロード法2014年基準（米国ではTier4Final）に適合する中型油圧ショベル「PC200-11」ならびに中型ICT油圧ショベル「PC200i-11」を発売しました。窒素酸化物等の排出を大幅に低減しながら生産性と燃費性能の両方で高いレベルを達成するなど、環境・安全・ICTに磨きをかけた最新機種を市場に導入し、販売拡大に努めています。

2015年2月にスタートした建設現場向けソリューション事業「スマートコンストラクション」を着実に推進し、これまでに3,800を超える現場に導入しました。同事業については、建設生産プロセス全体を一元管理して最適化するためのオープンな新プラットフォーム「LANDLOG（ランドログ）」の構築を目指し、本年10月にNTTドコモ、SAPジャパン、オプティムと共同で（株）ランドログを設立しました。今後は同社を中核に、多くのソリューションパートナーの本プラットフォームへの参加を促進し、建設現場に最適なサービスの提供を加速させていきます。

建設機械・車両部門の地域別売上高（外部顧客向け売上高）

（金額単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間 [ A ]	当第2四半期 連結累計期間 [ B ] 合計	増 減		金 額 [ B-A ]	増減率 % [(B-A)/A]
			コマツインク <sup>☆</sup> (株) 除く	コマツインク <sup>☆</sup> (株)		
日本	137,379	156,574	156,569	5	19,195	14.0
北米	155,516	247,522	183,458	64,064	92,006	59.2
中南米	95,041	150,088	115,757	34,331	55,047	57.9
米州	250,557	397,610	299,215	98,395	147,053	58.7
欧州	65,338	84,663	77,589	7,074	19,325	29.6
CIS	30,314	53,295	51,531	1,764	22,981	75.8
欧州・CIS	95,652	137,958	129,120	8,838	42,306	44.2
中国	36,122	70,020	63,571	6,449	33,898	93.8
アジア(※)	80,581	133,085	131,332	1,753	52,504	65.2
オセアニア	48,219	85,139	64,504	20,635	36,920	76.6
アジア(※)・オセアニア	128,800	218,224	195,836	22,388	89,424	69.4
中近東	16,375	17,503	17,448	55	1,128	6.9
アフリカ	30,403	58,935	44,142	14,793	28,532	93.8
中近東・アフリカ	46,778	76,438	61,590	14,848	29,660	63.4
合計	695,288	1,056,824	905,901	150,923	361,536	52.0

(注) (※)「アジア」は日本および中国を除きます。

地域別の概況は以下のとおりです。

<日本>

主にレンタル業界向けを中心に、新排出ガス規制実施前の需要増により、売上げは前年同期を上回りました。

<米州>

米国では、インフラおよびエネルギー関連向けを中心に、また、カナダにおいても一般ユーザー向けを中心に需要が堅調でした。中南米においては、アルゼンチンやメキシコを中心に一般建機の需要が増加しました。さらに、コマツマイニング（株）の新規連結の効果もあり、米州での売上げは前年同期を大幅に上回りました。

<欧州・CIS>

欧州では、主要市場であるドイツを中心に需要が堅調であり、売上げは前年同期を上回りました。

CISでは、石炭や金鉱山を中心に鉱山向け需要が引き続き好調であり、売上げは前年同期を大幅に上回りました。

<中国>

全国的にインフラ工事が進行し、一般建機の需要が引き続き伸長したことから、売上げは前年同期を大幅に上回りました。

<アジア・オセアニア>

アジアでは、石炭価格の上昇に伴い、最大市場であるインドネシアで鉱山機械の需要が増加したことから、売上げは前年同期を大幅に上回りました。

オセアニアでは、鉱山機械の需要が増加したことなどに加え、コマツマイニング（株）の新規連結の効果もあり、売上げは前年同期を大幅に上回りました。

<中近東・アフリカ>

中近東では、原油安を受けた各国政府の緊縮財政の影響はあるものの、一部地域での需要が回復傾向にあることなどにより、売上げは前年同期を上回りました。

アフリカでは、南アフリカでの鉱山向け需要が増加したことなどに加え、コマツマイニング（株）の新規連結の効果もあり、売上げは前年同期を大幅に上回りました。

**【リテールファイナンス】**

リテールファイナンス部門では、チリでの売上げの増加や北米での資産の増加などに伴い、売上高は312億円（前年同期比33.1%増）となりました。セグメント利益は、中国での引当金計上の影響がなくなったことなどに伴い、59億円（前年同期比40.2%増）となりました。

**【産業機械他】**

産業機械他部門では、ワイヤーソーの販売が減少したものの、自動車業界向けの鍛圧機械および工作機械の販売が増加したことなどにより、売上高は791億円（前年同期比0.2%増）となりました。セグメント利益は48億円（前年同期比19.2%増）となりました。

ギガフォトン（株）では、拡大する同社の事業規模に合わせ、本年6月に新社屋を完成させました。また、（株）KELKでは、同社が持つ高い熱電変換技術を応用し、無線温度センサーである熱電EHデバイスなど、これまで以上に様々な場面・環境で利用可能となる熱電発電応用製品の製造・販売を本年6月より開始しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

<財政状態>

当第2四半期連結会計期間末は、コマツマイニング（株）の新規連結などにより、総資産は前期末に比べ6,737億円増の3兆3,302億円となりました。有利子負債残高は、ジョイ・グローバル社の買収資金調達などにより、前期末に比べ4,086億円増の8,173億円となりました。また、株主資本は前期末に比べ821億円増の1兆6,588億円となりました。これらの結果、株主資本比率は前期末に比べ9.6ポイント減の49.8%となりました。

<キャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、運転資本が増加したものの、四半期純利益や減価償却費等により、811億円の収入（前年同期比148億円の収入減）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、ジョイ・グローバル社の買収などにより、2,949億円の支出（前年同期比2,439億円の支出増）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、上記の買収資金の調達などにより、2,544億円の収入（前年同期は686億円の支出）となりました。これらに為替変動の影響を加えた結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は前期末に比べ415億円増加し、1,614億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

上期においては、中国やインドネシアなど戦略市場での一般建機や鉱山機械の売上げが想定を上回ったことや、為替が想定より円安に推移したことに加え、投資有価証券の売却益もあり、業績は当初予想を上回りました。下期においても、複数の地域で建設・鉱山機械の需要が堅調に推移するものと見られ、当初予想を上回る業績が想定されます。また、業績予想の前提となる為替レートの見直し（下期平均の為替レートを1ユーロ=123円、1人民元=15.5円に変更）により、本年4月27日に公表した2018年3月期通期連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）につき、売上高および利益を修正いたします。

通期平均の為替レートは、1米ドル=108.0円、1ユーロ=124.4円、1人民元=16.0円となります。（前回見直し1米ドル=105円、1ユーロ=115円、1人民元=15.0円）

■2018年3月期通期連結業績予想数値の修正（2017年4月1日～2018年3月31日）

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,135,000	156,000	141,000	92,000	97.56
今回修正予想 (B)	2,328,000	216,000	237,000	159,000	168.58
増減額 (B-A)	193,000	60,000	96,000	67,000	
増減率 (%)	9.0	38.5	68.1	72.8	
(ご参考) 前期実績 (2017年3月期)	1,802,989	174,097	166,469	113,381	120.26



（参考）個別業績予想に関する定性的情報

連結業績予想の修正と同様に、上期業績において、中国、インドネシアなど戦略市場での一般建機や鉱山機械の売上げが想定を上回ったことや、下期においても複数の地域で堅調な需要推移が想定されることに加え、業績予想の前提となる為替レートの見直しにより、本年4月27日に公表した2018年3月期通期個別業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）につき、売上高および利益を修正いたします。

■2018年3月期通期個別業績予想数値の修正（2017年4月1日～2018年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	738,000	94,000	73,000	77.37
今回修正予想 (B)	812,000	117,000	120,000	127.17
増減額 (B-A)	74,000	23,000	47,000	
増減率 (%)	10.0	24.5	64.4	
(ご参考) 前期実績 (2017年3月期)	685,938	76,747	67,320	71.36

前述の将来の業績に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解下さい。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

## 2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社（特定子会社）の異動

コマツマイニング(株)ならびにその子会社である Joy Global Australia Holding Company Pty Ltd、Joy Global Longview Operations LLC および Joy Global Underground Mining LLC は、買収により、当社の特定子会社に該当することとなりました。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更／会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

当連結会計年度より、会計基準アップデート2015-17「繰延税金の貸借対照表上の分類」を適用し、繰延税金資産および繰延税金負債を、貸借対照表上で、非流動項目として表示しています。当社は、同アップデートを当第1四半期連結累計期間より適用し、過年度の期間については遡及修正しておりません。前連結会計年度末における流動区分の繰延税金資産および負債は、それぞれ56,276百万円、421百万円でした。

②①以外の会計方針の変更

該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### （1）四半期連結貸借対照表

区分	前連結会計年度末 (2017年3月31日)		当第2四半期連結会計期間末 (2017年9月30日)	
	金額（百万円）	構成比 (%)	金額（百万円）	構成比 (%)
（資産の部）				
流動資産				
現金及び現金同等物	119,901		161,422	
定期預金	2,289		2,538	
受取手形及び売掛金	619,265		716,980	
たな卸資産	533,897		712,570	
繰延税金及びその他の流動資産	144,169		116,455	
流動資産合計	1,419,521	53.4	1,709,965	51.3
長期売上債権	313,946	11.8	342,338	10.3
投資				
関連会社に対する投資及び貸付金	30,330		31,082	
投資有価証券	67,716		25,182	
その他	2,424		2,822	
投資合計	100,470	3.8	59,086	1.8
有形固定資産	679,027	25.6	763,665	22.9
営業権	40,072	1.5	175,969	5.3
その他の無形固定資産	61,083	2.3	186,122	5.6
繰延税金及びその他の資産	42,363	1.6	93,081	2.8
資産合計	2,656,482	100.0	3,330,226	100.0

区分	前連結会計年度末 (2017年3月31日)		当第2四半期連結会計期間末 (2017年9月30日)	
	金額（百万円）	構成比 (%)	金額（百万円）	構成比 (%)
（負債の部）				
流動負債				
短期債務	128,452		227,594	
長期債務	89,391		75,835	
－1年以内期限到来分				
支払手形及び買掛金	240,113		287,012	
未払法人税等	25,136		41,752	
繰延税金及びその他の流動負債	217,090		288,470	
流動負債合計	700,182	26.3	920,663	27.7
固定負債				
長期債務	190,859		513,892	
退職給付債務	65,247		87,261	
繰延税金及びその他の負債	51,679		72,997	
固定負債合計	307,785	11.6	674,150	20.2
負債合計	1,007,967	37.9	1,594,813	47.9
（純資産の部）				
資本金	67,870		67,870	
資本剰余金	138,285		138,300	
利益剰余金				
利益準備金	45,368		45,804	
その他の剰余金	1,357,350		1,431,306	
その他の包括利益（△損失）累計額	18,682		26,088	
自己株式	△ 50,881		△ 50,555	
株主資本合計	1,576,674	59.4	1,658,813	49.8
非支配持分	71,841	2.7	76,600	2.3
純資産合計	1,648,515	62.1	1,735,413	52.1
負債及び純資産合計	2,656,482	100.0	3,330,226	100.0

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
（第2四半期連結累計期間）

四半期連結損益計算書

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2016年 4月 1日 至 2016年 9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月30日	
	金額（百万円）	百分比 （%）	金額（百万円）	百分比 （%）
売上高	796,112	100.0	1,158,958	100.0
売上原価	569,548	71.5	832,644	71.8
販売費及び一般管理費	162,328	20.4	212,594	18.3
その他の営業収益（△費用）	△ 110	△ 0.0	△ 1,097	△ 0.1
営業利益	64,126	8.1	112,623	9.7
その他の収益（△費用）				
受取利息及び配当金	1,603	0.2	2,952	0.3
支払利息	△ 3,849	△ 0.5	△ 8,237	△ 0.7
投資有価証券売却損益（純額）	196	0.0	39,563	3.4
その他（純額）	△ 3,981	△ 0.5	△ 2,784	△ 0.2
合計	△ 6,031	△ 0.8	31,494	2.7
税引前四半期純利益	58,095	7.3	144,117	12.4
法人税等	21,159	2.7	38,250	3.3
持分法投資損益調整前四半期純利益	36,936	4.6	105,867	9.1
持分法投資損益	1,812	0.2	1,749	0.2
四半期純利益	38,748	4.9	107,616	9.3
控除：非支配持分に帰属する四半期純利益	1,230	0.2	5,861	0.5
当社株主に帰属する四半期純利益	37,518	4.7	101,755	8.8
1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益				
基本的	39.80 円		107.90 円	
希薄化後	39.75 円		107.75 円	

四半期連結包括利益計算書

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2016年 4月 1日 至 2016年 9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月30日
	金額（百万円）	金額（百万円）
四半期純利益	38,748	107,616
その他の包括利益（△損失）—税控除後		
外貨換算調整勘定	△ 110,222	30,670
未実現有価証券評価損益	1,115	△ 23,603
年金債務調整勘定	1,180	848
未実現デリバティブ評価損益	295	1,282
合計	△ 107,632	9,197
四半期包括利益（△損失）	△ 68,884	116,813
控除：非支配持分に帰属する四半期包括利益（△損失）	△ 6,202	7,652
当社株主に帰属する四半期包括利益（△損失）	△ 62,682	109,161

（第2四半期連結会計期間）

四半期連結損益計算書

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2016年 7月 1日 至 2016年 9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2017年 7月 1日 至 2017年 9月30日	
	金額（百万円）	百分比 （%）	金額（百万円）	百分比 （%）
売上高	406,860	100.0	597,747	100.0
売上原価	290,031	71.3	430,479	72.0
販売費及び一般管理費	81,593	20.1	106,547	17.8
その他の営業収益（△費用）	△ 899	△ 0.2	△ 505	△ 0.1
営業利益	34,337	8.4	60,216	10.1
その他の収益（△費用）				
受取利息及び配当金	578	0.1	1,588	0.3
支払利息	△ 1,891	△ 0.5	△ 4,665	△ 0.8
投資有価証券売却損益（純額）	68	0.0	39,563	6.6
その他（純額）	801	0.2	△ 679	△ 0.1
合計	△ 444	△ 0.1	35,807	6.0
税引前四半期純利益	33,893	8.3	96,023	16.1
法人税等	11,944	2.9	28,746	4.8
持分法投資損益調整前四半期純利益	21,949	5.4	67,277	11.3
持分法投資損益	708	0.2	987	0.2
四半期純利益	22,657	5.6	68,264	11.4
控除：非支配持分に帰属する四半期純利益	727	0.2	2,904	0.5
当社株主に帰属する四半期純利益	21,930	5.4	65,360	10.9
1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益				
基本的	23.26 円		69.30 円	
希薄化後	23.23 円		69.21 円	

四半期連結包括利益計算書

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2016年 7月 1日 至 2016年 9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2017年 7月 1日 至 2017年 9月30日	
	金額（百万円）		金額（百万円）	
四半期純利益	22,657		68,264	
その他の包括利益（△損失）－税控除後				
外貨換算調整勘定	△	13,910		19,656
未実現有価証券評価損益		4,641	△	26,649
年金債務調整勘定		457		465
未実現デリバティブ評価損益	△	908		1,213
合計	△	9,720	△	5,315
四半期包括利益（△損失）	12,937		62,949	
控除：非支配持分に帰属する四半期包括利益（△損失）	150		4,092	
当社株主に帰属する四半期包括利益（△損失）	12,787		58,857	

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第2四半期 連結累計期間 自 2016年 4月 1日 至 2016年 9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月30日
	金額（百万円）	金額（百万円）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
四半期純利益	38,748	107,616
四半期純利益から営業活動による現金及び現金同等物の増減（純額）への調整		
減価償却費等	51,810	65,465
法人税等繰延分	△ 1,635	△ 1,869
投資有価証券売却損益及び減損	△ 177	△ 39,424
有形固定資産売却損益	△ 483	△ 172
固定資産廃却損	1,020	1,245
未払退職金及び退職給付債務の増減	2,367	△ 1,194
資産及び負債の増減		
受取手形及び売掛金の増減	31,537	△ 42,216
たな卸資産の増減	△ 35,017	△ 47,481
支払手形及び買掛金の増減	△ 7,523	8,280
未払法人税等の増減	△ 7,851	15,676
その他（純額）	23,292	15,265
営業活動による現金及び現金同等物の増減（純額）	96,088	81,191
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の購入	△ 67,638	△ 79,895
固定資産の売却	10,625	12,523
売却可能投資有価証券等の売却	600	46,184
売却可能投資有価証券等の購入	△ 106	△ 235
子会社及び持分法適用会社株式等の売却（現金流出額との純額）	5,485	570
子会社及び持分法適用会社株式等の取得（現金取得額との純額）	—	△ 273,137
貸付金の回収	7	47
貸付金の貸付	—	△ 776
定期預金の増減（純額）	89	△ 181
投資活動による現金及び現金同等物の増減（純額）	△ 50,938	△ 294,900
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
満期日が3カ月超の借入債務による調達	46,618	273,706
満期日が3カ月超の借入債務の返済	△ 75,044	△ 44,592
満期日が3カ月以内の借入債務の増減（純額）	△ 9,379	55,608
キャピタルリース債務の減少	△ 29	△ 23
自己株式の売却及び取得（純額）	18	76
配当金支払	△ 27,354	△ 27,363
その他（純額）	△ 3,510	△ 2,927
財務活動による現金及び現金同等物の増減（純額）	△ 68,680	254,485
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	4,419	745
現金及び現金同等物純増減額	△ 19,111	41,521
現金及び現金同等物期首残高	106,259	119,901
現金及び現金同等物四半期末残高	87,148	161,422

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 2016年4月1日 至 2016年9月30日）

（金額単位：百万円）

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	695,288	22,291	78,533	796,112	—	796,112
(2) セグメント間の内部売上高	3,355	1,179	494	5,028	△ 5,028	—
計	698,643	23,470	79,027	801,140	△ 5,028	796,112
セグメント利益	57,618	4,216	4,058	65,892	△ 1,656	64,236

当第2四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年9月30日）

（金額単位：百万円）

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,056,824	23,681	78,453	1,158,958	—	1,158,958
(2) セグメント間の内部売上高	7,595	7,561	732	15,888	△ 15,888	—
計	1,064,419	31,242	79,185	1,174,846	△ 15,888	1,158,958
セグメント利益	103,756	5,909	4,837	114,502	△ 782	113,720

前第2四半期連結会計期間（自 2016年7月1日 至 2016年9月30日）

（金額単位：百万円）

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	351,855	10,986	44,019	406,860	—	406,860
(2) セグメント間の内部売上高	1,622	621	233	2,476	△ 2,476	—
計	353,477	11,607	44,252	409,336	△ 2,476	406,860
セグメント利益	31,231	2,331	2,350	35,912	△ 676	35,236

当第2四半期連結会計期間（自 2017年7月1日 至 2017年9月30日）

（金額単位：百万円）

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	545,826	11,697	40,224	597,747	—	597,747
(2) セグメント間の内部売上高	3,530	1,993	292	5,815	△ 5,815	—
計	549,356	13,690	40,516	603,562	△ 5,815	597,747
セグメント利益	55,772	2,584	2,465	60,821	△ 100	60,721

（注） 1. 事業の種類別セグメントに含まれる主要製品・事業内容は、次のとおりです。

- a. 建設機械・車両セグメント  
掘削機械、積込機械、整地・路盤用機械、運搬機械、林業機械、地下建設機械、資源リサイクル機械、産業車両、その他機械、エンジン、機器、鋳造品、物流関連
  - b. リテールファイナンスセグメント  
販売金融
  - c. 産業機械他セグメント  
鍛圧機械、板金機械、工作機械、防衛関連、温度制御機器、その他
2. セグメント間の取引は、独立企業間価格で行われています。

【地域別情報】

前第2四半期連結累計期間（自 2016年4月1日 至 2016年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年9月30日）の地域別外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

（金額単位：百万円）

	日本	米州	欧州・CIS	中国	アジア※・オセアニア	中近東・アフリカ	連結
前第2四半期連結累計期間	173,050	276,584	101,466	51,405	146,786	46,821	796,112
当第2四半期連結累計期間	189,788	432,130	144,569	79,238	236,634	76,599	1,158,958

前第2四半期連結会計期間（自 2016年7月1日 至 2016年9月30日）及び当第2四半期連結会計期間（自 2017年7月1日 至 2017年9月30日）の地域別外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

（金額単位：百万円）

	日本	米州	欧州・CIS	中国	アジア※・オセアニア	中近東・アフリカ	連結
前第2四半期連結会計期間	97,973	139,714	46,662	24,508	75,854	22,149	406,860
当第2四半期連結会計期間	105,665	224,343	70,450	37,283	118,707	41,299	597,747

（注）※ 日本および中国を除きます。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。